

6.2 申請必要書類及び標準様式(例)

(1) 都道府県知事に提出する書類

都道府県知事に提出する書類の例は、次のとおりとする。

- ① 評価確認申請書(様式1)
- ② 評価確認明細書(様式2)
- ③ 開放検査結果(様式3、4)

(2) 事業所で保管する書類

事業所で保管する書類は次のとおりであり、都道府県知事の確認を受けること。

- ① 検査管理体制
- ② 開放検査実施要領
- ③ 開放検査基準
- ④ 補修基準
- ⑤ 開放検査結果の評価体制
- ⑥ データの保管基準
- ⑦ 危害予防規程附属基準類

6.3 申請内容に変更が生じた場合の措置

- ① 変更届(様式5)
- ② 変更明細書(様式6)

<様式1>

高圧ガス貯槽耐圧試験適用除外 期間延長に係る評価確認申請書	液 石	× 整理番号	
		× 受理年月日	年 月 日
名称(事業所の名称を含む。)			
事務所(本社)所在地			
事業所所在地			
対象貯槽名			
内 容 物	液 化 石 油 ガ ス		

平成 年 月 日

代表者

印

都 道 府 県 知 事 殿

<様式1>

記 載 例

高压ガス貯槽耐圧試験適用除外 期間延長に係る評価確認申請書	液 石	× 整理番号	
		× 受理年月日	年 月 日
名称(事業所の名称を含む。)	○○○○株式会社 □□□□充填所		
事務所(本社)所在地	○○県○○市○○町 1丁目1番1号		
事業所所在地	○○県△△市××町 2丁目2番2号		
対象貯槽名	T-1、T-2、T-3		
内 容 物	液 化 石 油 ガ ス		

平成 年 月 日

代表者

○○○○株式会社

代表取締役 ○○ ○○

印

都 道 府 県 知 事 殿

<様式2>

高圧ガス貯槽耐圧試験適用除外期間延長に係る 評価確認明細書

1. 対象貯槽

延長対象とする貯槽 : 基 (別紙1のとおり)

2. 事業者評価に基づく耐圧試験適用除外期間

3. 評価要領の評価事項及び評価基準に対応する事項

4. 事業者評価担当者名

5. 受託評価実施者

高圧ガス保安協会・指定保安検査機関(会社名)

(注)都道府県知事が評価の委託を認めて、事業者が評価を委託した場合のみ記載

<様式2>

記 載 例

高压ガス貯槽耐圧試験適用除外期間延長に係る 評価確認明細書

1. 対象貯槽

延長対象とする貯槽 : T-1 (〇〇 ton)
 T-2 (〇〇 ton) 計 3 基 (別紙1のとおり)
 T-3 (〇〇 ton)

2. 事業者評価に基づく耐圧試験適用除外期間

T-1 : 9年
 T-2 : 9年
 T-3 : 9年

3. 評価要領の評価事項及び評価基準に対応する事項

(1) 開放検査結果

別紙2のとおり

(2) 対象貯槽データ

別紙2のとおり

(3) 保安管理基準類

次に示す保安管理基準類を事業所にて整備・保管し、保安検査時等において〇〇県知事の確認を受けるとともに、評価等に活用することとします。

① 開放検査に係る方法及び基準（製造細目告示第17条第1項第1号）に対応する基準類

- ・ 貯槽開放検査管理基準 開放検査実施要領
- ・ 貯槽開放検査管理基準 開放検査基準

② 溶接修理等に係る方法及び基準（製造細目告示第17条第1項第2号）に対応する基準類

- ・ 貯槽開放検査管理基準 補修基準

- ③ 欠陥の発生原因及び防止対策検討結果に基づく開放検査時期の決定方法（製造細目告示第17条第1項第3号）に対応する基準類
- ・ 貯槽開放検査管理基準 開放検査基準
 - ・ 貯槽開放検査管理基準 開放検査結果の評価体制
- ④ 開放検査の委託先の管理方法（製造細目告示第17条第1項第4号）に対応する基準類
- ・ 貯槽開放検査管理基準 検査管理体制
- ⑤ 開放検査データ及び検査結果の保管（製造細目告示第17条第1項第6号）に対応する基準類
- ・ 貯槽開放検査管理基準 データの保管基準
- ⑥ その他評価において考慮すべき事項に対応する基準類
- ・ 危害予防規程附属基準類

4. 事業者評価担当者名

所属部署 : ○○部□□課
氏 名 : ○○ ○○
資 格 : 乙種機械高圧ガス製造保安責任者

5. 受託評価実施者

高圧ガス保安協会・指定保安検査機関(会社名)

(注)都道府県知事が評価の委託を認めて、事業者が評価を委託した場合のみ記載

高圧ガス保安協会

<様式3>

別紙1

延長対象とする貯槽一覧

貯槽名称	型式	高圧ガス名	許可番号 許可年月日	完成検査 年月日	特定設備検査 の受検の有無	現在耐圧試験 適用除外期間	前回開放検 [※] 査年月日	溶接補修の有無
						年		
						年		
						年		
						年		
						年		
						年		

※ 前回開放検査年月日 : 前回開放検査を実施した年度の保安検査実施日

記 載 例

延長対象とする貯槽一覧

貯槽名称	型式	高圧ガス名	許可番号 許可年月日	完成検査 年月日	特定設備検査 の受検の有無	現在耐圧試験 適用除外期間	前回開放検* 査年月日	溶接補修の有無
T-1	地上式円筒形	液化石油ガス	〇〇-△△△ 19△△年〇〇月〇〇日	19△△年〇〇月〇〇日	有	4年	19〇〇年△△月〇〇日	無
T-2	地上式円筒形	液化石油ガス	〇〇-△△△ 19△△年〇〇月〇〇日	19△△年〇〇月〇〇日	有	4年	19〇〇年△△月〇〇日	無
T-3	地上式円筒形	液化石油ガス	〇〇-△△△ 19△△年〇〇月〇〇日	19△△年〇〇月〇〇日	有	4年	19〇〇年△△月〇〇日	無
						年		
						年		
						年		

※ 前回開放検査年月日 : 前回開放検査を実施した年度の保安検査実施日

<様式4>

別紙2

開放検査結果

貯槽名称			
項目		今回結果	前回結果
検査年月日			
事業所検査立会者名			
検査実施者氏名			
資格			
試験条件 及び 範囲	磁粉の濃度		
	試験片の規格		
	試験範囲		
測定最小肉厚		鏡	鏡
		胴	胴
欠陥の有無及び補修状況			
貯槽データ			
特定則合格証番号			
炉内焼鈍の有無		有 ・ 無	
内容物			
貯蔵能力			
製造メーカー名			
製造年月			
設置年月			
完成検査年月日			
型式(地上・地下・横置等)			
設計圧力			
板厚	計算肉厚	鏡	
		胴	
厚	使用肉厚	鏡	
		胴	
使用材質		鏡	
		胴	

<様式4>

記 載 例

別紙2

開 放 検 査 結 果

貯 槽 名 称		T-1	
項 目		今回結果	前回結果
検 査 年 月 日		19〇〇年□□月△△日	19〇〇年□□月△△日
事業所検査立会者名		〇〇 〇〇	〇〇 〇〇
検 査 実 施 者 氏 名		△△ △△	△△ △△
資 格		MT-2	MT-2
試験条件 及び 範 囲	磁粉の濃度	1.5 g/L	1.2 g/L
	試験片の規格	A1-15/100 (直線)	A1-15/100 (直線)
	試 験 範 囲	1. 胴板及び鏡板内面溶接部全線 2. マンホール及びバルブ取付溶接部全線 3. 治具跡溶接部	1. 胴板及び鏡板内面溶接部全線 2. マンホール及びバルブ取付溶接部全線 3. 治具跡溶接部
測 定 最 小 肉 厚		鏡 15.3 mm	鏡 15.4 mm
		胴 14.5 mm	胴 14.6 mm
欠陥の有無及び補修状況		1箇所、グラインダー処理にて合格	3箇所、グラインダー処理にて合格
貯 槽 デ ー タ			
特 定 則 合 格 証 番 号		12□3456	
炉 内 焼 鈍 の 有 無		①有 ・ 無	
内 容 物		液化石油ガス	
貯 蔵 能 力		20 ton	
製 造 メ ー カ ー 名		〇〇〇〇 株式会社	
製 造 年 月		19〇〇年□□月	
設 置 年 月		19〇〇年△△月	
完 成 検 査 年 月 日		19〇〇年△△月□□日	
型式(地上・地下・横置等)		地上式横置円筒形	
設 計 圧 力		1.77 MPa	
板	計 算 肉 厚	鏡 13.2 mm	
		胴 13.3 mm	
厚	使 用 肉 厚	鏡 15.0 mm	
		胴 14.0 mm	
使 用 材 質		鏡 SPV46Q-SR	
		胴 SPV46Q-SR	

<様式5>

高圧ガス貯槽耐圧試験適用除外 期間延長に係る評価確認変更届	液 石	× 整理番号	
		× 受理年月日	年 月 日
名称(事業所の名称を含む。)			
事務所(本社)所在地			
事業所所在地			
変更の内容			

平成 年 月 日

代表者

印

都道府県知事殿

<様式5>

記 載 例

高圧ガス貯槽耐圧試験適用除外 期間延長に係る評価確認変更届	液 石	× 整理番号	
		× 受理年月日	年 月 日
名称(事業所の名称を含む。)	〇〇〇〇株式会社 □□□□充填所		
事務所(本社)所在地	〇〇県〇〇市〇〇町 1丁目1番1号		
事業所所在地	〇〇県△△市××町 2丁目2番2号		
変更の内容	耐圧試験適用除外期間の短縮		

平成 年 月 日

代表者

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

印

都 道 府 県 知 事 殿

<様式6>

変 更 明 細 書

1. 変更の内容

変更前 :

変更後 :

2. 変更の理由

3. 事業所評価担当者名

<様式6>

記 載 例

変 更 明 細 書

1. 変更の内容

変更前 : 耐圧試験適用除外期間 9年

変更後 : 耐圧試験適用除外期間 7年

2. 変更の理由

外観目視点検及び肉厚測定の結果、貯槽本体ノズル部に腐食が発見され、これを補修するとともに開放検査を実施する。

3. 事業所評価担当者名

所属部署 : ○○部□□課

氏 名 : ○○ ○○

資 格 : 乙種機械高圧ガス製造保安責任者